



# 豊かな子

明るく、思いやりのある子  
夢に向かって、自ら学ぶ子  
身体を鍛え、最後までやりぬく子



## 令和6年度 学校経営方針



### 令和6年度 諫早市立諫早小学校学校経営方針【グランドデザイン】

校長 竹添 聡

#### 令和6年度 学校教育目標

創造的な実践力に富む、心豊かで、たくましい子どもの育成  
～ 豊かな子 ～

日本国憲法 教育基本法  
教育振興基本計画 県・市教育方針

#### 目指す学校像

「現状維持は後進なり、  
改革なくして前進なし」  
進化し続ける学校を目指します

- 礼儀正しい、心豊かなふれあいのある学校
- 主体的に学び、学力の向上を目指す学校
- 健康と体力の充実を目指す学校  
(※教職員の働きがいに富んだ学校)

「生きた学び」と「徹底・継続、協働・協創」で  
『豊かな子』を育てる！

- ①生きた「学力」「学習習慣」「意欲・態度」を育てる指導
- ②教育的愛情を基盤に据えた指導や支援「徹底・継続」
- ③諫小職員チーム一丸となった校務運営「協働・協創」

#### 目指す教師像

「教師の責任は、子どもに力をつけ、  
高めることである」  
指導を諦めない教師集団です

- 人間性豊かで、愛情にあふれる教師
- 絶えず研鑽に励み、子どもと共学びに育つ教師
- 明朗健康、仕事に喜びと生きがいを感じる教師

学校教育目標「**創造的な実践力に富む、心豊かで、たくましい子供の育成～豊かな子～**」の具現化を目指して、教育の質を保ち、更に向上させていきたいと思ひます。

そのために学校は、現状を維持するだけで満足せず、果敢にチャレンジしながら教育活動を進化させていきます。一人一人を大切にしながら、決して指導をあきらめることなく、「**子どもたちに力をつけ、高める**」という学校の責任を果たせるように、頑張っていきたいと思ひます。保護者の皆様の力強い後押しをお願いいたします。

#### 目指す児童像 『豊かな子』

※学校の守り手『ひあっしー』

明るく、思いやりのある子  
【徳】明るさ、思いやり

夢に向かって、自ら学ぶ子  
【知】自ら学ぶ

身体を鍛え、最後までやりぬく子  
【体】最後までやりぬく



#### 予測困難な未来を生きぬく資質・能力、人間性の育成

【知識・技能】【思考力・判断力・表現力等】【学びに向かう力・人間性】



徳【自然や生命など崇高さへの理解】 『美しい心』  
・美しいものや素晴らしいものに気づき、感動する。  
・生命の尊さを知り、いのちあるものを大切にす。

知【自己理解と自己肯定】 『大好き 自分』  
・自分のことをよく知り、大事に思う。  
・自分に自信をもつ。

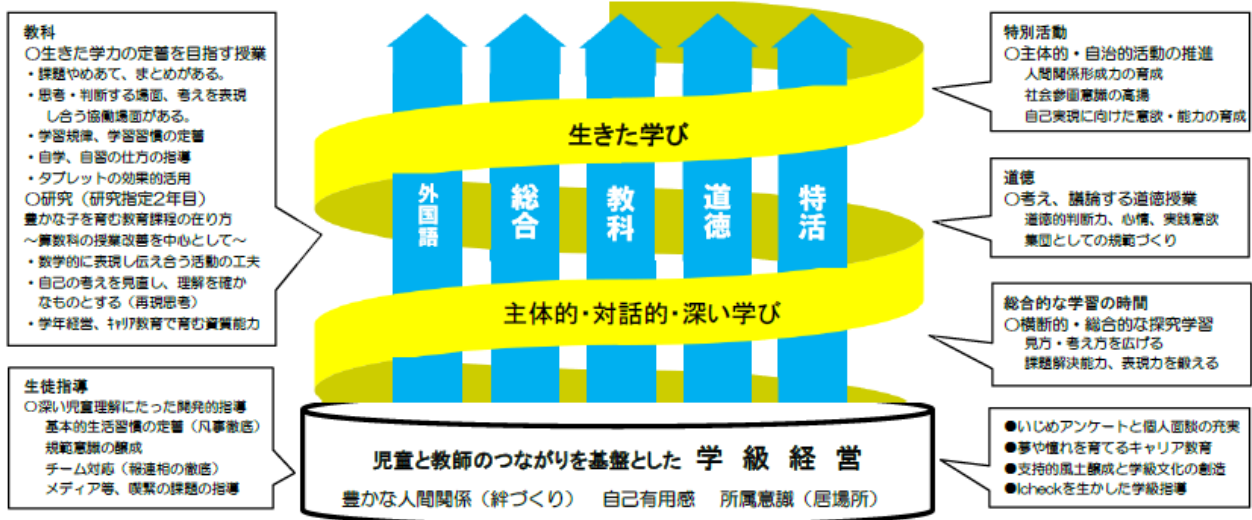
体【自立】 『自分の力で』  
・自分のことを自分でする。  
・自分で考えて行動する。

徳体【自律】 『自分にきびしく』  
・自分でできたことは、最後までやりとげる。  
・社会のルールを大切に、自分の感情や行動をコントロールする。

徳【自他の尊重】 『認め合う仲間』  
・みんなの気持ちや考えを大事にする。  
・自分の言葉や行動で、人を傷つけない。

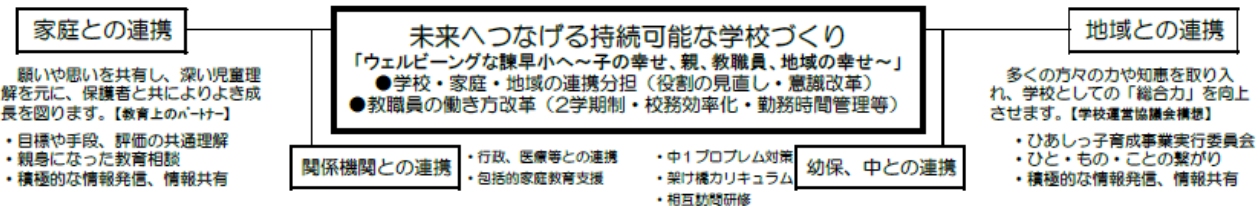
【協働のためのコミュニケーション】  
徳知体 『力を合わせて』  
・思いや考えを分かりやすく伝え合う。  
・役割を進んで見つけ協力する。

子どもたちが豊かな子（徳知体）に成長するには、育てなければならない資質・能力があると考えます。学習の中では、各教科のねらいに応じて、「**知識技能」「思考力表現力判断力」「学びに向かう力**」を育てます。加えて、子どもたちに不足している**未来を生き抜く力（資質能力）**を、I-checkのデータ分析から6つに絞り込みました。これを「**ひあっしーがもつ6つの能力**」として、子どもたちにも分かりやすい形で示し、子どもたち自らが、能力を育て高めていく取組に力を入れていきます。



<b>特別支援級教育</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の個性を大切に</li> <li>交流活動による相互理解促進</li> <li>保護者、関係機関との連携</li> </ul>	<b>人権・平和教育</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>充実した人権教育の推進</li> <li>包括的教育の推進</li> <li>長崎に根付く平和教育</li> </ul>	<b>教育環境の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動充実のための環境整備</li> <li>学習活動に必要な用品整備、施設の改修</li> <li>四季を感じる潤いのある環境づくり</li> </ul>	<b>健康・安全指導・食育</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>衛生環境の保持、健康習慣の定着</li> <li>望ましい食習慣の定着</li> <li>児童の危機管理能力の向上</li> </ul>	<b>読書指導</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>夢、憧れを育む読書指導</li> <li>図書館の創造的な運営</li> <li>図書ボランティアとの連携</li> </ul>
---	--	---	---	---

子どもと教師がしっかりつながり、**安心して生活・学習できる学級経営**を行います。その学級経営の土台にたち、教科指導の充実（市教育委員会指定研究）を図り、**学力の向上**を目指します。道徳教育では、**美しく、豊かな心作り、規範意識の醸成**を図ります。2学期制の良さを生かし、7月、12月には**人権・平和教育の指導徹底**を進めます。その他、**特別支援教育や健康安全教育、食育、読書指導等**、子どもたちの発達段階に応じた指導を工夫していきます。「環境で人は育つ」と言われるように、季節を感じる、潤いと温かさがある、整美された学校環境をつくっていきます。



少子化、高齢化が進み、本校でも児童数、家庭数の減少が進んでいます。育友会組織の改編を始めとして、持続可能な学校組織づくりが迫られています。家庭、地域、学校それぞれが、役割を見つめ直し、子どもとの関りを通して、**皆が幸せになるウェルビーイングな諫早小**と改革していきたく思います。

## 6年 自分たちにできること

最高学年となった6年生が集って、母校諫早小学校のために、自分たちにできることはないか話し合いました。たくさん出された意見の中から、まずは「朝の挨拶運動」と「児童玄関掃除」に取り組むことになりました。得勘定にとらわれず、みんなのためになる行動を、力を合わせて取り組もうとする姿には、頼もしさを感じます。



ひあっしーがもつ能力、「認め合う仲間」「力を合わせて」の能力が育ち、高まっていくことでしょう。学校の顔としての6年生の頑張りや、みんなで応援しようと思います。